東京工業大学の卒業生に関するアンケート

ご記入にあたって

- 本アンケートは、人事部門の方がお答えください。
- ・ 回答にあたっては、技術(研究)部門等に適宜照会していただくことは差し支えありません。
- 以下の各質問について、該当すると思われる項目に○をつけてください。
- このアンケートの回答内容は、全て統計的に処理するため、個別企業(機関)名が特定できる内 容等が公表されることは一切ありません。
- ・ 本アンケート票は、 **9月18日(金)**までに、同封の返信用封筒にてお送りくださいますよう お願いいたします。

【問い合わせ先】

東京工業大学 教育推進室 Tel 03-5734-7602

Mail kyo.kyo@jim.titech.ac.jp

貴社(貴機関)の概要について

問1. 貴社(貴機関)の属する業種を,次の中から選んでください(主たるものをひとつ)。

1. 農・林・漁業

2. 鉱業

3. 建設業

4. 製造業

5. 電気・ガス・熱供給・水道業

6. 情報通信業

7. 運輸業

8. 卸売・小売業 9. 金融・保険業 10. 不動産業

11. 飲食店・宿泊業

12. 医療・福祉

13. 教育・学習支援業 14. 複合サービス事業

15. サービス業(他に分類されないもの) 16. 公務(他に分類されないもの)

問2. 貴社(貴機関)の常勤雇用者数は約何人ですか。次の中から選んでください。

1. 30 人未満

2. 30~100 人未満

3. 100~300 人未満

4. 300~1,000 人未満

5 . 1,000~3,000 人未満

6.3,000~5,000 人未満

7. 5,000~1万人未満

8.1万人以上

貴社(貴機関)における社員(職員)の採用方針について

問3. 貴社(貴機関)が社員(職員)を採用する場合に、次の各事項をどの程度重視しますか。採用する社員(職員)の<u>最終学歴別に以下の4段階で評価</u>し、該当する評定の数字を記入してください。

(重視する: 4 / ある程度重視する: 3 / あまり重視しない: 2 / 重視しない: 1)

	学部卒	修士卒	博士卒
基礎的な学力・知識			
専門分野の研究能力			
幅広い分野を持った研究能力 (学際的な研究能力)			
社会で役に立つ実用的な知識			
論理的思考力			
国際的に活躍できる能力 (コミュニケーション, 異文化対応)			
リーダーシップ			
課題発見・解決能力			
創造能力			
新たな取り組み・環境等への適応能力			
豊かな教養			
科学技術者倫理・法令遵守などの社会が求める倫理観			
その他()(注1)			

- (注1) その他特に重視している事項があれば、カッコ内に記述してください。
- (注2)修士卒には専門職学位課程卒を含みます。

本学の卒業生への評価について

問4. 本学の卒業生について、以下の項目に関する能力・適性をどのように評価しますか。採用する 社員(職員)の<u>最終学歴別に以下の4段階で評価</u>し、該当する評定の数字を記入してください。

(評価する: 4 / ある程度評価する: 3 / あまり評価しない: 2 / 評価しない: 1)

* 概ね最近3年以内に採用した社員(職員)を想定してご回答ください。なお、当該学歴卒の採用実績がない場合は、その欄を空欄としてください。

	学部卒	修士卒 ^(注2)	博士卒
基礎的な学力・知識			
専門分野の研究能力			
幅広い分野を持った研究能力(学際的な研究能力)			
社会で役に立つ実用的な知識			
論理的思考力			
国際的に活躍できる能力(コミュニケーション,異文化対応)			
リーダーシップ			
課題発見・解決能力			
創造能力			
新たな取り組み・環境等への適応能力			
豊かな教養			
科学技術者倫理・法令遵守などの社会が求める倫理観			
その他 () ^(注1)			

- (注1) 問3において、特に重視していると回答した事項について、本学卒業生の能力・適性を評価して、該当する評定の数字に○をつけてください。
- (注2)修士卒には専門職学位課程卒を含みます。

大学(及び大学院)における教育の取組について

問5. 大学(及び大学院)における教育(研究指導)の取組として、次のものは重要だと思いますか。 課程別に以下の4段階で評価し、該当する評定の数字をそれぞれの欄に記入してください。

(そう思う: 4 / いくらかそう思う: 3 / あまりそう思わない: 2 / そう思わない: 1)

	学部	修士課程	博士後期課程
基礎科目の教育			
専門分野の教育・研究指導			
論文作成指導			
専門分野以外の多様なカリキュラム			
最新の技術に関するカリキュラム			
厳格な成績評価			
コースワークの充実 ^(注1)			
主専攻・副専攻制 (ジョイントディグリー制度 (注2) を含む)			
インターンシッププログラム			
海外留学プログラム			
その他()			

- (注1) コースワーク:学修課題を複数の科目等を通して体系的に履修すること。
- (注2) ジョイントディグリー制度:一定期間で複数の学位を取得できる履修形態
- (注3)修士課程には専門職学位課程を含みます。

冏6.	大字で	しか字べ	(ኒያ/)	(卒業後省	得が困難な	₿)教育₽	内容があ	りま	したら,	お書き	くださ	11,0

本学卒業生の貴社(貴機関)の業績への貢献度

問7. 本学卒業生は、貴社(貴機関)の業績に貢献していますか。卒業した課程別に次の4段階で評価し、該当する評定の数字に○をつけてください(本学卒業生の採用実績がある課程についてのみ)。

(そう思う: 4 / いくらかそう思う: 3 / あまりそう思わない: 2 / そう思わない: 1)

学部(学士課程)卒業者	4	3	2	1
修士課程修了者(専門職学位課程修了者を含む)	4	3	2	1
博士後期課程修了者	4	3	2	1

問8. 本学は産業界(官学界等)の求める人材を養成していると思いますか。卒業した課程別に次の 4段階で評価し、該当する評定の数字に○をつけてください。

(そう思う: 4 / いくらかそう思う: 3 / あまりそう思わない: 2 / そう思わない: 1)

学部(学士課程)卒業者	4	3	2	1
修士課程修了者(専門職学位課程修了者を含む)	4	3	2	1
博士後期課程修了者	4	3	2	1

問9. 貴社(貴機関)は、本学の卒業生を今後積極的に採用したいと思いますか。該当する評定の数字に○をつけてください。

(そう思う: 4 / いくらかそう思う: 3 / あまりそう思わない: 2 / そう思わない: 1)

学部(学士課程)卒業者	4	3	2	1
修士課程修了者(専門職学位課程修了者を含む)	4	3	2	1
博士後期課程修了者	4	3	2	1

ᄩ	10.	本学の教育	ぎに 対する	ご要望等があ	りまし	たら記述	こしてく	゚ださい((自由記述)。
ΙН,	, IV.	プローマンダスト	コ (ヘハ) 7 つ	- X = T/ 0/	700		· • • •	, /	

ご協力ありがとうございました。

貴社(貴機関)について差し支えない範囲で、下記にご記入ください。

貴社(貴機関)名 :	
ご回答者所属部署,役職名 :	
ご回答者氏名 :	
ご回答者連絡先(電話番号・メールアドレス等差し支えない範囲で)	